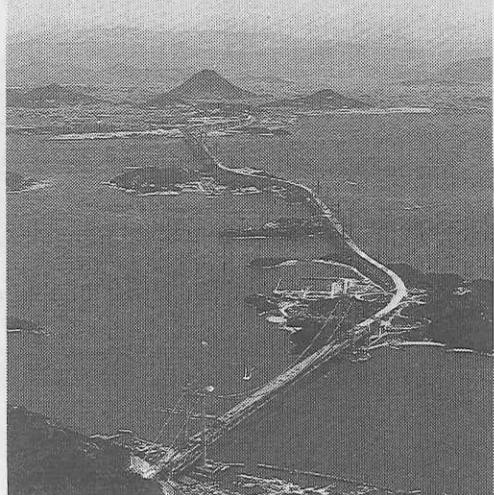


飛竜のように海を渡り
諱岐富士に向かう瀬戸大橋(今春開通)

21世紀に向けて 教育改革を推進

文部大臣 中島 源太郎



年頭の所感

昭和六十三年の新春を迎え、國民の皆様に心からのお喜びを申し上げます。

今日、教育の現状における諸課題を踏まえ、二十一世紀に向けてますます進展する予測される情報化、国際化等の社会の変化に対応する教育改革を推進することは、我が国の将来を左右する国政上の重要課題であります。

私は、今次教育改革は、二十一世紀を担う子どもたちを、豊かな個性と創造性に富み、さらに、我が国の良き伝統と文化を継承しつつ、日本人としての自覚と国際的感覚を兼ね備えた心豊かでたくましい人間として育成するた



三十余年の歴史の上に立つて 新時代の要請に応える

財団法人 全国修学旅行研究協会

理事長 山本 種一

茨城県支部長
に大川慶一氏

生徒の心にあざやかにつづられる、ツーリストの修学旅行。

先生と、そして友と行った修学旅行。

かけがえのないふれあいが、よき思い出として

ひとりひとりの心に残る、そんな旅にしてあげたいですね。

ワールドワイドなネットワークを通じて、ツーリストがお世話する

修学旅行は、各方面より多く好評を得ています。

それぞれの教育方針に添った国内・海外の修学旅行なら、

なんなりと近畿日本ツーリストにご相談ください。

近畿日本ツーリスト

本社 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎ (03) 255-71111
支店 国内242ヶ所(登録) 海外14ヶ所

修学旅行新聞

発行所 財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人 前田 寛
東京都千代田区西神田
2丁目8-7(幅ビル)
電話 (262) 2426-2932
振替 (東京) 6-36337

修学旅行は、学習を社会へ移したるもので、生活指導及び集団訓練の好機であり、教育計画の一環として行う学校教育上極めて重要な仕事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的調査研究して、常にその改善努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務である。

(財団法人 全国修学旅行研究協会の趣意書から)

め、全力で取り組まなければならぬ大事業であると考えます。

このため、臨時教育審議会の四次にわたる答申を受け、当面、先般閣議決定した「教育改革大綱」に沿つて、所要の施策の積極的な推進に努めることが必要あります。

私は、教育改革の担当大臣として、国民や社会の様々な要請に応えるべくその現実に最大限の努力を尽くす所存であります。

修学旅行は、学習を社会へ移したもので、生活指導及び集団訓練の好機であり、教育計画の一環として行う学校教育上極めて重要な仕事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的調査研究して、常にその改善努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務である。

また、学校教育にあつては、優れた教員を得ることが最も重要なことであります。このため、教員の資質能力の向上方策につき、昨年末、教育職員養成審議会より教員養成・免許制度の改善、初任者研修

制度の創設等を内容とする答申をいたしましたのであります。この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

第29回通常総会開催 全修協

財団法人全国修学旅行研究協会の第二十九回通常総会は、来る三月十日(木) 東京において開催の予定です。

国际交流の推進は、ますます制度の創設等を内容とする答申をいたしましたのであります。この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

私は、この答申に沿つて、その実現に全力を尽くしてまいります。このため、留学生及び研究者の実現に全力を尽くしてまいります。

風紋

新春の富士は美しい。私達は五台目付近まで雪をかき下ろし、五台目付近まで雪をかき下ろす。

茶の間でごたつたり、みかんを頬張りながら

名がタスキに夢を託して都

茶の間でごたつたり、みかんを頬張りながら

名を頬張りながら



「新しい旅行の創造」の研究

教職員福祉問題研究会

会長 中村 清三郎

迎え、目的の一つである教職員の研修企画について、『世代による研修旅行受け止め方の違い』等をまとめ、「新しい旅行の創造」の研究、特に若年層の団体旅行をめらう風潮(アーミリー・シーケル)、退職教職員の生きがい学習(健康・趣味グループ)として楽しめる研修旅行等に取り組み、「教福研」も結成八年目を明けましておめでとうございます。



修学旅行の原点に立つて考える

中学校修学旅行連合委員会 会長 石川 敏夫

学校教育のあり方をこころえ、現状をみつめ教育現場を預かるものとして、教育改革への決意を新たにするものです。伝統的な学校行事とての修学旅行についても、二十一世紀へ向けて未来像を築くときが来ています。豊かな心、たくましく生きる力をもった児童生徒の育成に修学旅行がいかに機能していくか、ここで修学旅行の原点に立ちもどり上げます。新しい年を迎えるにあたって考えてみる必要があります。

(関東地区公立中学校修学旅行委員会会長・水戸市立第二中学校長)

第四回全国修学旅行研究大



昨年十二月二十四日に教育

課程審議会の答申が行われました。その後では今後二十世紀の時代に活躍する世代のための教育内容の重点が明確に示されました。豊かな心とたくましく生きる人間、自己学習力と自己指導力、基礎基本と個性教育、

課題に着実に応えていく教育活動の一つが修学旅行であるといえます。六年あるいは三年の間の修学旅行の総まとめであるとともに、生涯にわたる自己学習の基礎を身につけるとともに、地域や自然が国内外の人々とのふれあいなど、学習指導と生徒指導とが相互の関連のもとに補充深化統合されて、生徒個々の人格形成、

新春所感

順不同

国際理解と我が国の文化・伝統の尊重などこれらは今後、学校教育の内外を通じて、常により上げられるキーワードになるでしょう。

全修協の活動に敬意を

文部省教科調査官

高橋哲夫

したが、その中では今後二十世紀の時代に活躍する世代のための教育内容の重点が明確に示されました。豊かな心とたくましく生きる人間、自己学習力と自己指導力、基礎基本と個性教育、

このような修学旅行の意義が、今後の方向を的確に把握され、諸調査の実施や研修会の開催などを通じて、我が国修学旅行の改善・充実のため大いに寄与してきた全修協の活動に心から敬意を表すとともに、新年を迎えて一層の発展を祈念いたします。

新あおぞら号の誕生へ向けて

近畿地区あおぞら号運営協議会

会長 沼守輝夫

昭和六十三年の新春をむかえ、謹んでお祝いを申し上げます。

これまで、本協議会の役員の皆様をはじめ校長各位の熱意により、先導的試行の事例として、参画者に多くの示唆を与えた。

これまで、まさに各御協力をあげて修学旅行の改善、組織化と御指導をいたしました。

これまで、まさに各御協力をあげて修学旅行の改善、組織化と御指導をいたしました。